

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00234023

2024年3月7日

発信課	社会教育部文化振興課旭川市民文化会館
担当者	鈴木 圭一
連絡先	電 話 0166-25-7331
	F A X 0166-22-3526
	E-mail siminbunka@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和6年3月24日 14時00分 ~ 令和6年3月24日 16時00分
発表項目 (行事名)	第47回(令和5年度)旭川ななかまど文化賞授賞式及び受賞記念イベントの開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>第47回(令和5年度)旭川ななかまど文化賞授賞式及び受賞記念イベントの開催について(旭川市民文化会館協力事業)</p> <p>日 時 令和6年3月24日(日) 開演14時(開場13時) 会 場 旭川市民文化会館大ホール・展示室(旭川市7条通9丁目) 主 催 旭川ななかまど文化賞協議会(会長 井内 敏樹) 入場料 無料(どなたでも入場可能) 受賞者 2団体 ①レイアロハフラスタジオ旭川 代表 水田 よし子 氏 ②谷口雅彦写真アトリエ室・あさひかわ写真アトリエ研究会 代表 谷口 雅彦 氏・谷口 多恵子 氏</p> <p>概 要 14時から大ホールにて授賞式(賞状授与・受賞者挨拶等)開催後、 受賞記念イベントとして、14時30分から大ホールにてレイアロハ フラスタジオ旭川によるフラダンス披露、15時30分から展示室で 写真家谷口雅彦氏ご本人による展示写真説明ツアーが行われます。</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道(取材)に当 たってのお願い	当日、取材する場合は、事前に旭川市民文化会館(0166-25-7331)まで御連絡願います。 また、受賞団体の代表者への取材は、授賞式や受賞記念イベント中は御遠慮願います。
備 考	旭川ななかまど文化賞受賞団体の優れた文化・芸術作品を、どなたでも無料で観覧できますので、事前に広く周知をお願いします。



第47回(令和5年度)

# 旭川ななかまど文化賞 授賞式

及び 受賞記念イベント

※一部イベントは3月19日(火)より展示室で開催

令和6年3月24日(日)

14:00 (13:00開場)

旭川市民文化会館 大ホール・展示室

(令和5年度旭川市民文化会館協力事業)



## 旭川ななかまど文化賞とは

旭川市民文化会館が昭和50年2月2日に誕生したことが契機となり、市民で創る組織が、各種の優れた市民の文化芸術活動に対し、その功績をたたえるため、市民の有志が旭川ななかまど文化賞協議会を発足させ「旭川ななかまど文化賞」を創設しました。旭川ななかまど文化賞は、芸術・芸能等の分野で営々と研鑽を積み重ねている個人・団体を顕彰し、郷土旭川市の拠点性の向上や、香り高い豊かな文化都市となっていくことを期待して設けられたものです。

## 第47回(令和5年度)旭川ななかまど文化賞 受賞者プロフィール

### レイアロハフラスタジオ旭川(分野:ダンス) 代表 水田 よし子



レイアロハフラスタジオ旭川は、2000年7月に発足し、旭川市を拠点に道北は稚内、道東は北見、網走等、30地域80教室、下は3歳から上は80歳代までの生徒約700名が在籍しており、毎年、旭川市民文化会館でフラダンスの発表会を開催しているほか、各地域での祭典、各種イベント、ボランティア等に積極的に参加し、フラダンスを通じた沢山の人達との交流によって大変喜ばれています。

特に、フラの持つ団結の力と精神による会員の熱い思いと賛同で、東日本大震災のチャリティー、骨髄バンク命のつどい、障害者の集いチャリティー等に毎年出演しています。

また、代表の水田氏は、ハワイの伝統舞踊「フラ」に魅せられ、アロハスピリットの素晴らしい思い「親切」「喜び」「調和」「謙虚」「忍耐」の5つの心に感銘し、2010年5月、本場のハワイでクムフラ(先生)より講師認定を受け、教室の生徒とフラを通じて心と体、会話を弾ませながら、明日への活力、心の支えとなり、大きなエネルギーとなって、心豊かに日々を送れるようお手伝いしています。

今後は、益々高齢化が進むことから、いつまでも若々しく、明るく健康であるよう、有酸素運動で、かつ、ゆったりとしたリズムで無理なく全身を動かし、足腰を鍛えられるフラダンスのさらなる普及を通じて、喜びと癒しを提供していきたいとのことです。

### 谷口雅彦写真アーカイブ室・あさひかわ写真アーカイブ研究会(分野:写真) 代表 谷口 雅彦・谷口 多恵子



谷口雅彦写真アーカイブ室は、代表である谷口 雅彦氏が師である細江 英公氏より学んだ写真の永久保存(アーカイブ)の考えを基に、氏自身が幼少期から撮影した写真のネガ、ポジ、デジタルデータや撮影メモ等を収集、整理、活用することを目的に、2007年9月に発足した団体で、展覧会や講演会等を通じて旭川市民を中心に啓蒙しています。

一方、あさひかわ写真アーカイブ研究会は、写真、映像のアーカイブの考えを啓蒙する“市民”活動を目的に、谷口 雅彦氏の母である多恵子氏を代表として2022年5月に発足した団体で、下は25歳から上は78歳までの旭川市民20名程のメンバー(写真家や主婦等)が市内を中心に写真収集や写真史等の研究を行っており、昨年10月、両団体で「旭川で最初の写真師 中鉢直綱とあさひかわの写真」展を旭川市民ギャラリーにおいて共催しました。中鉢氏は旭川で初めて写真館を開業した人物で、その方の足跡を約20年追いつけた結果、中鉢氏が撮影した日露戦争従軍写真や明治30年代の旭川市街のオリジナルプリント(写真帳)等を子孫から譲り受け、約120年ぶりに旭川に持ち帰り、同展で公開することによって、謎に満ちた明治30年代の北海道の開拓写真史に新たな1ページを刻みました。

また、同展の開催初日から、市民より旭川ゆかりの写真が多数持ち込まれ、明治30年頃から平成半ばまでの約120年間に渡る約750点の寄贈を受け、収蔵することができ、この流れは同展終了後も続きました。

今後は、市民目線から学術的な視点まで集まったアーカイブ研究の波を止めることなく継続していきたいとのことです。

## 受賞記念イベント

～ 受賞された団体のフラダンスや写真が披露されます！ 情熱的な踊りや秘蔵写真の数々をお楽しみください。～

《谷口雅彦写真アーカイブ室・あさひかわ写真アーカイブ研究会》

●写真展示会 19日(火)～24日(日) 13:00～19:00  
※最終日(24日)は17:00終了

●写真説明ツアー 24日(日) ①13:00 ②15:30

展示室において、著名な写真家である谷口 雅彦氏ご本人による展示写真の説明ツアーが開催されます。

数々の貴重な写真の由来や背景を有名な写真家本人による説明を聴きながらご観覧ください。

《レイアロハフラスタジオ旭川》

●フラダンスショー 24日 14:30(授賞式終了後)

大ホールのステージ上で数々のフラダンスが披露されます。本場ハワイのクムフラ(先生)より正式に講師認定を受けた水田よし子氏のもと団結した情熱的なフラダンスをご堪能ください。

お問合せ 旭川ななかまど文化賞協議会 ☎0166-25-7331